

間違えやすい

# 有害ごみ・不燃ごみの出し方について



有害ごみは出し方を間違えると、爆発・火災（リチウムイオン電池、スプレー缶、ガスボンベなど）や、環境汚染・健康被害（水銀を含んでいる電池・体温計、蛍光灯など）につながります。

**有害ごみと不燃ごみは処理方法が異なります。**

**分別の徹底**をお願いします。

## ●電池・バッテリー



リチウム一次電池とは、充電ができないリチウム電池＝有害ごみ  
充電可能なリチウム電池はリサイクルボックスへ！！

○マンガン電池、アルカリ電池、ボタン型電池、リチウム一次電池

→ **有害ごみ**

○携帯電話のバッテリー・リチウム電池

リサイクル協力店（家電量販店等）のリサイクルボックス

または峰山クリーンセンター、最終処分場（大宮、網野、久美浜）へ

○大型のバッテリー

販売店、または取り扱い店舗にご相談ください。



## ●体温計



○水銀入り体温計

→ **有害ごみ**

○デジタル体温計（水銀なし）

→ **小型家電**（電池は外してください）

## ●電灯



○蛍光灯（丸型、直管型、電球型）

→ **有害ごみ**

○LED、白熱電球、点灯管（グロー球）

→ **不燃ごみ**

## ●スプレー缶、カセットボンベ



○スプレー缶、カセットボンベ

→ **空き缶**

○塗料のスプレー缶

→ **不燃ごみ**

整髪剤、制汗剤、殺虫剤等の**塗料**以外のスプレー缶

**塗料のスプレー缶**は分別が異なります。

※全てのスプレー缶は、必ず中身を使い切ってから、ガスを抜き、穴を開けて出してください。ガス抜きや穴を開ける作業は、火の気のない風通しの良い屋外で行ってください。